

既存の壁紙の上に「稚内珪藻壁」を塗り付ける方法

塗り付け用下地作成方法について 「稚内珪藻壁」タイプ1〈W80S〉用

※ご 注 意※

既存の壁紙の上に「稚内珪藻壁」を塗り付け施工を行う場合は、お住まいの地域が防火地域にあるか、お住まいの構造に不燃構造、耐火構造等の必要性が有るか否か等の、法令上の確認をお願い致します。

既存壁紙の上に「稚内珪藻壁」を塗り付けると、不燃構造、耐火構造など、法令上に必要な規格から外れます。

施工を行う前に、施工計画の中で法令の適合のご検討とご確認を行って頂きまして、自己の責任により施工を行って頂きます様お願い申し上げます。

ご不明な場合は、お住まいの役所の建築課、設計事務所、工務店などの専門家にご相談をお願い申し上げます。

法令違反が無いよう、十分に注意の上で、施工を行って頂きます様お願い申し上げます。

弊社では法令上の責任の一切は負いません。

本要領書では、タッカーを使用します。

タッカーの取扱説明書を読み、説明書に従った安全な使い方で施工を行って下さい。尚、施工を開始しますと、元の状態に戻すのは至極困難になります。

本施工要領書に限らず施工を行う時は、周囲に対しての配慮や、使用する機材等の安全対策を十分に行った上で施工を行って下さい。

鈴木産業株式会社

1、壁下地材の点検

塗付ける計画が有る壁面の、今の壁紙を貼り着けてある壁下地材（石膏ボード、ベニヤの様な材料本体）に、割れや膨張、剥がれの有無の確認を行って下さい。

割れや膨張、剥がれが有る場合は、壁下地材の強度が非常に低下している事が想定されますので「稚内珪藻壁」の施工はお止め下さい。

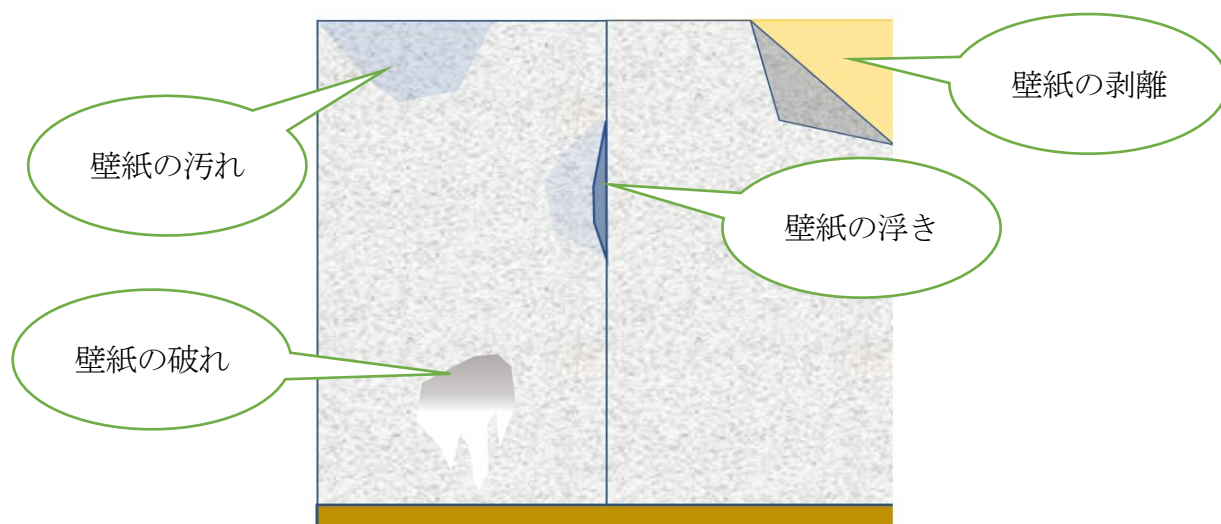
壁下地材を張り替えてから塗り材の施工をお願いします。

2、壁表面の点検

塗付ける計画の壁面の壁紙に、落書き、汚れ、剥離、浮き、破れ、割れの有無の確認をお願い致します。

これらが有った場合は、吹き掃除による清掃や補修を行って頂きます様お願い致します。

尚、汚れや破れなどの支障がなくても、壁紙表面をきれいな固く絞った雑巾で吹き掃除をお願い致します。

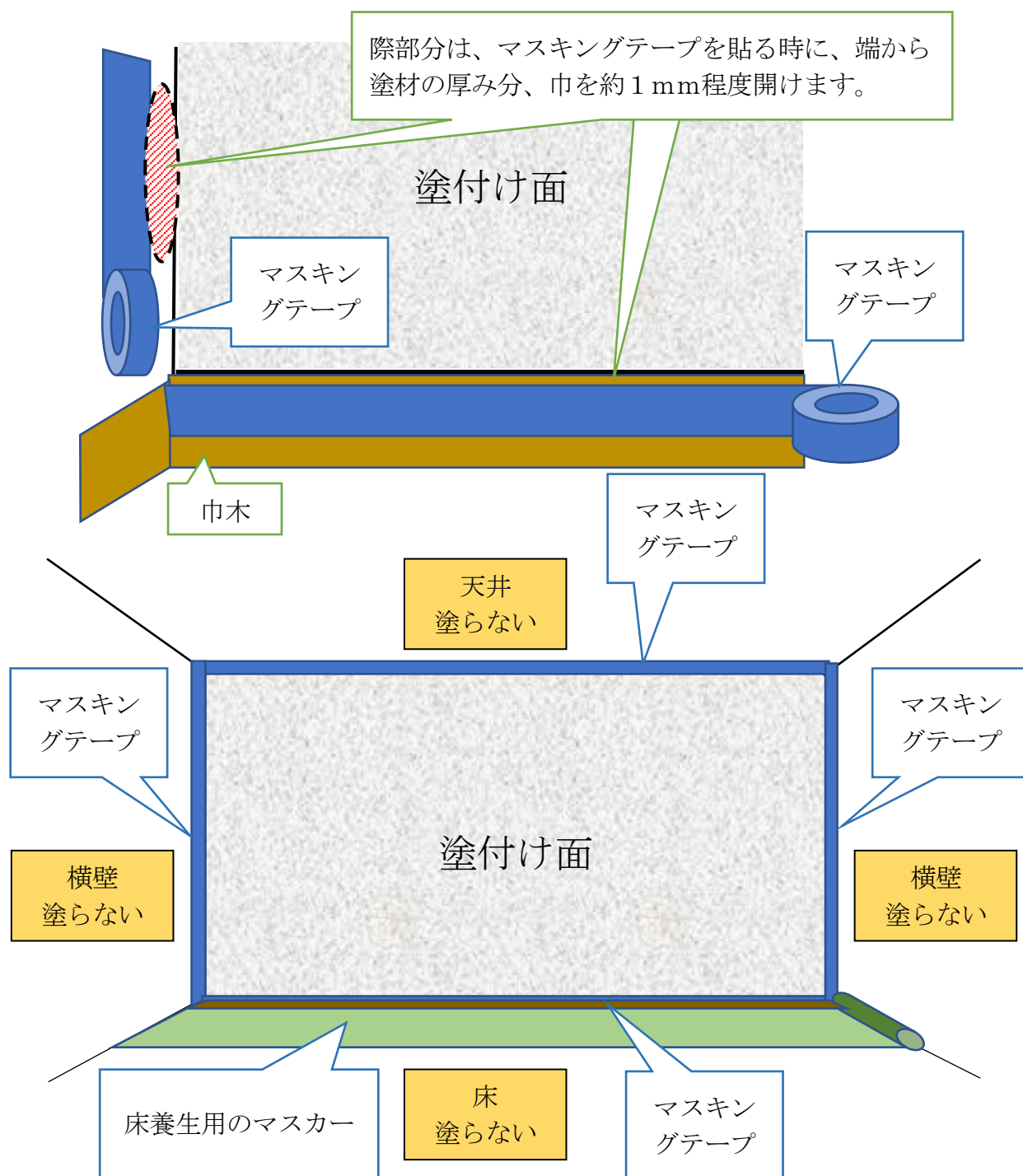


3、養生 汚れ防止処置

「稚内珪藻壁」を塗り付ける壁と塗らない壁や床などとの境の場所に、塗付けない側に太めのマスキングテープなどで、塗付け材で汚れない様に養生をします。

マスキングテープを貼付け時、際の部分を1mm程度開けて貼り付けると、綺麗に剥がしやすくなります。

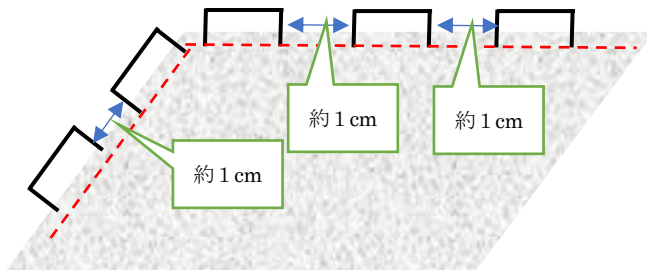
また、床面には一度、新聞を敷いて、その上にマスキナーで汚れ防止を行うといいです。床面は、巾木が汚れない様に、巾木の上にマスキングテープを貼った後に、マスキナーを貼り付けて養生して下さい。



4、タッカーによる壁の補強

塗付ける壁面の壁紙の接着をタッカー（ホチキスの針の様な金物）で補強します。タッカーを打つ場所は、下の図を参考にして下さい。針の長さ 10mm 程度で十分です。

----- の処は、約 1 c m 間隔で打ち付けて下さい。



壁紙の継ぎ目部分は、継目を跨ぐようにタッカーを約 1～1.5cm 間隔で打ち付けて下さい。

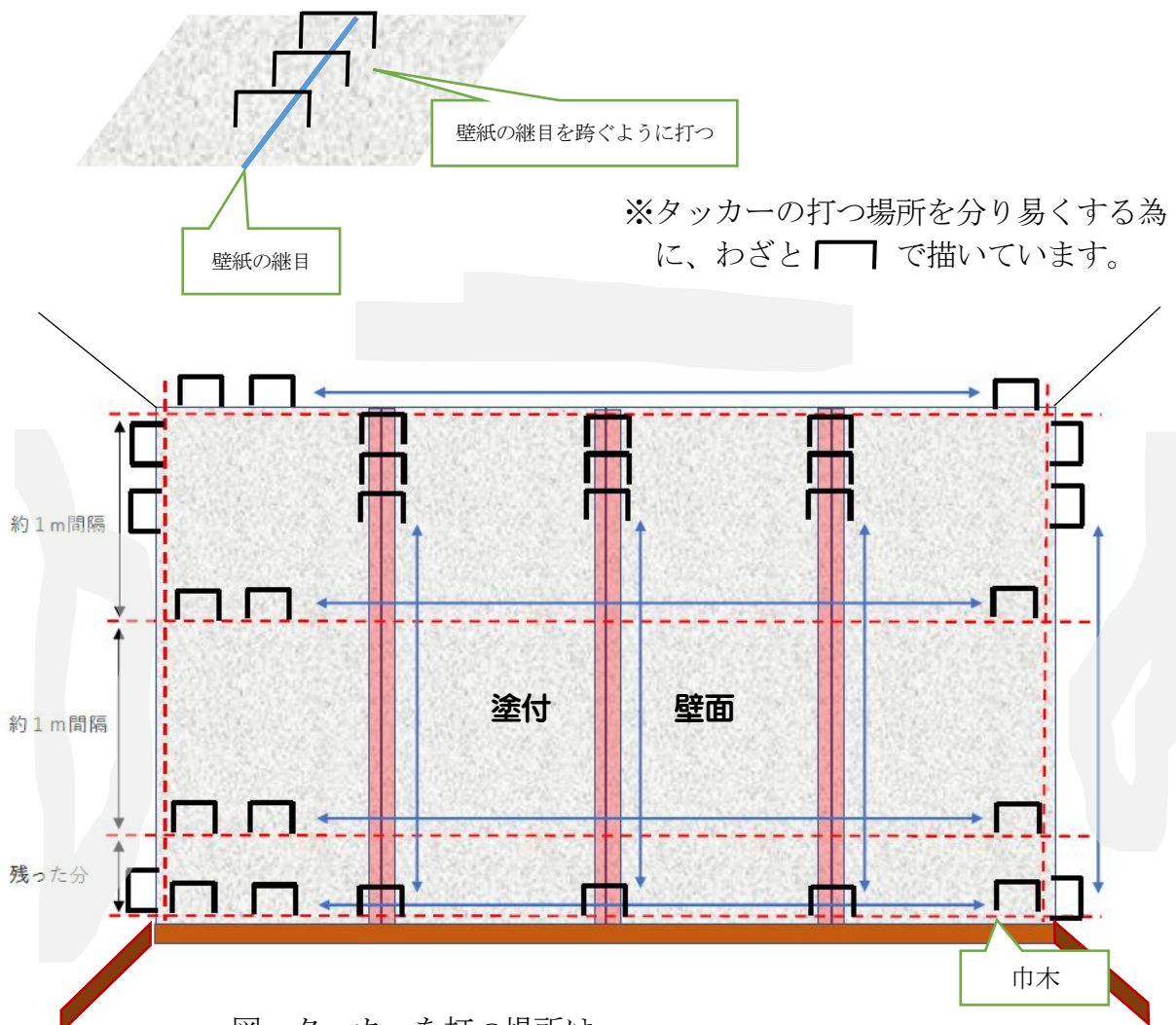
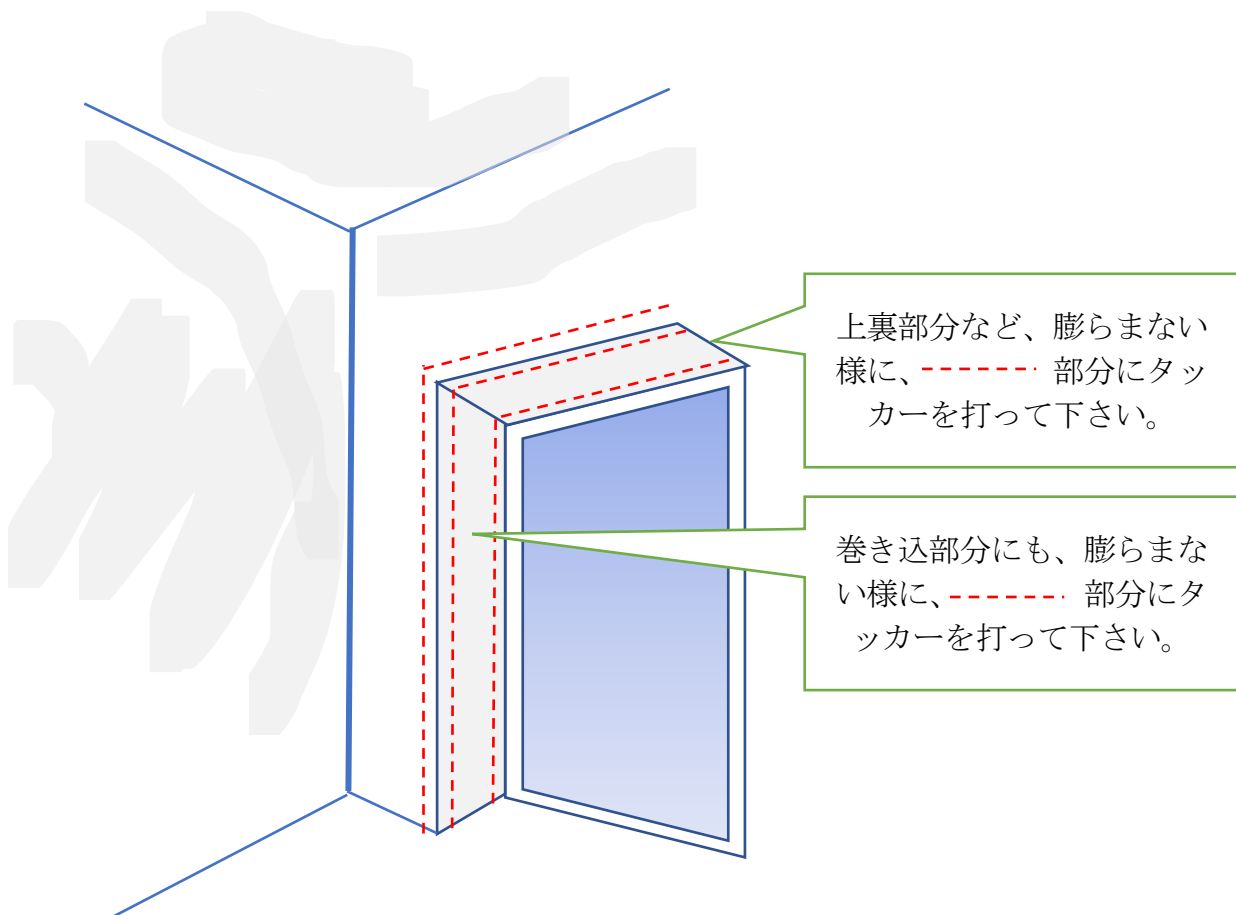


図 タッカーを打つ場所は

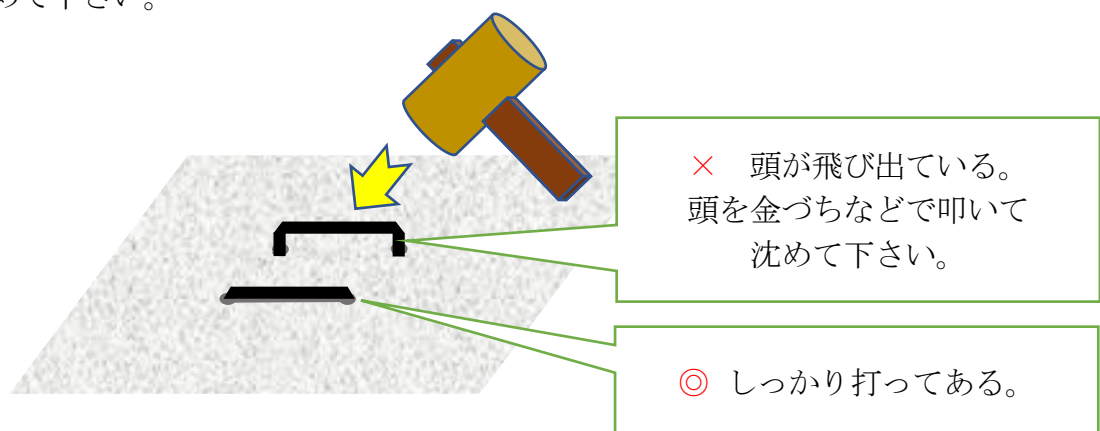
- 線の処
- 壁紙の継目を跨ぐように打つ処

サッシ部分等の上裏部分や、巻き込み部分のタッカー補強について



タッカーは、針が飛び出さない様、打ち出し器を両手でしっかりと抑えて打つ面に密着させて打って下さい。

また、一通りタッカーの打ち方が終了した後、タッカーの頭が出ていないか確認を行い、十分に打ち付けられずに頭が飛び出している場合は、金づちなどで、しっかりと打って沈めて下さい。



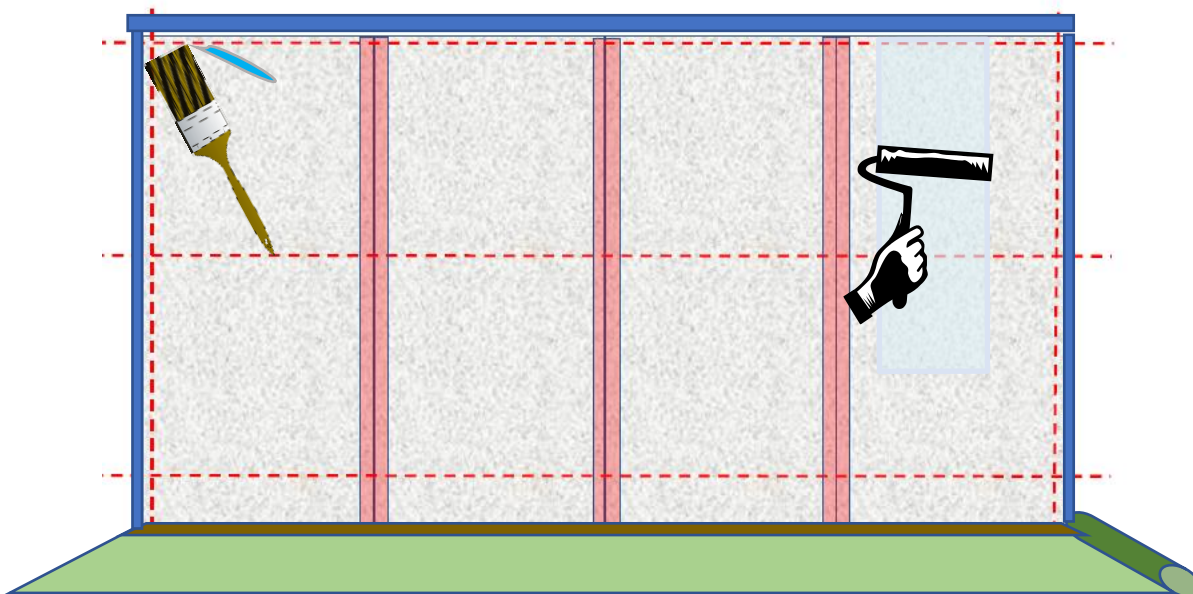
4、塗付け面にプライマー処理

シェルシールの2倍液（シェルシールを1に対して、清水1の割合）を、ローラーで「稚内珪藻壁」を塗り付ける壁全面に塗付けます。

天井や横壁等の際の狭い部分は、ローラーでは塗り難いので、刷毛で塗ります。特にタッカー部分には、たっぷりと塗って下さい。

プライマー処理を行うことで、壁紙と塗材の接着強度が向上します。

※室内気温は10℃以上での施工をお願い致します。



※木質系部分について：2回塗

木質系の部分では、塗材が着きますと灰汁が滲み出て色が変わる場合がある為に、塗材が着く木質系の部分には、灰汁止めの為にプライマーを1度目塗り、乾燥後に2度目を塗って乾かしてから、「稚内珪藻壁」を塗って下さい。

※紙系壁紙・壁下地材がベニヤ（木系）の場合：2回塗

紙系の壁紙は吸水が大きい為に、下地材が木質系の場合では灰汁が滲み出る為に色が変わる事が有る為、プライマーを1度目塗り、乾燥後に2度目を塗って乾かしてから、「稚内珪藻壁」を塗って下さい。

プライマーが十分に乾燥しましたら、

「稚内珪藻壁」タイプ1 <W80S>を塗り付けて下さい。

加水配合は、施工要領書を参考にして下さい。